

# School rules

## 1. 一般規則 (General Regulations)

- 校内では、アルコール、薬物、武器、火薬類、有害物質の使用および持ち込みを禁止します。また、盗難、器物破損、人種差別、暴力行為も厳禁です。すべての学生は互いに尊重し、不要な対立を避ける必要があります。
- 外部の訪問者（友人、親戚、ゲスト）の立ち入りや、カフェテリアの食器の持ち出しは禁止されています。また、授業時間の厳守、教師やクラスメートへの敬意は必須であり、教師の指示には従わなければなりません。
- 喫煙は指定された場所でのみ可能であり、違反した場合は罰金が課せられます。寮内の家具や備品の移動・変更、部屋の変更、他の部屋への訪問は禁止されています。貴重品の管理は各自の責任で行ってください。
- 授業時間中の無断外出は禁止されており、病院への訪問など緊急の場合を除き認められません。また、深夜0時から午前6時までは外出禁止時間（門限）が適用され、校舎の外へ出ることはできません。
- 旅行申請は金曜日（または祝日前日）の午後5時までに提出する必要があります。学校は必要に応じて、留学エージェントや保護者（未成年者のみ）と学業状況を共有することがあります。
- 学校では定期的に安全点検を実施し、違反行為が発覚した場合、証拠収集のため写真や動画を撮影することがあります。すべての学生はフィリピンの法律を遵守する義務があります。

## 2. 生活規則 (生活ルール)

### ✓ 洗濯・清掃ルール

- 洗濯サービスは週2回、1回最大2kgまで無料で提供されます。規定量を超える場合、追加料金が発生します。
- ベッドシーツは2週間ごとに交換され、交換時には200ペソの追加料金が発生します。
- 寮の清掃は週1回行われますが、個人のロッカーや机の整理は含まれません。
- ベッドシーツを追加で交換したい場合は、清掃スタッフに依頼してください。

### ✓ 祝日・休講

- フィリピン政府の祝日に従い、祝日には通常授業や補講は実施されません。

## 3. 出席・退学規則

- 授業の20%以上を欠席した場合、修了証は発行されません。
- 総出席率が50%未満の場合、返金なしで退学処分となります。

## 4. 授業およびコース変更規則

### ✓ クラス変更

- 正当な理由がある場合に限り、授業の変更を申請できます。ただし、一度変更すると、元の授業や講師に戻ることはできません。
- 変更申請は学校の承認後に適用され、変更後のスケジュールは翌週の月曜日から反映されます。

### ✓ コース変更

- 受付時間内にコース変更申請書を提出する必要があります。
- 変更が承認された場合、追加費用が発生する場合には差額を支払う必要があります。
- ただし、変更によって費用が減額された場合、返金はされません。

## 5. 入学・キャンセル・返金規則

### ✓ 入学登録

- 入学許可書または請求書が発行された後は、登録費の返金は不可となります。
- 入学4週間前までに登録費の支払いを完了する必要があります。
- 入学日の変更は4週間前までに1回のみ可能で、変更手数料として100USDが発生します。

### ✓ コース開始前のキャンセル

- 4週間前：登録費を除き、学費・寮費全額返金
- 3週間前：登録費を除き、学費・寮費の90%返金
- 2週間前：登録費を除き、学費・寮費の80%返金
- 2週間以内：登録費を除き、学費・寮費の60%返金

### ✓ コース開始後のキャンセル

- コースの25%未満を履修した場合：学費・寮費の50%返金
- コースの50%未満を履修した場合：学費・寮費の40%返金
- コースの50%以上を履修した場合：返金不可
- 返金計算は週単位で行われ、日割りでの返金はいりません。
- 4週間未満のコース登録者は、学費・寮費の返金対象外となります。
- 学生が支払ったローカル費（現地費用）は返金されません。

## 6. 退学および返金不可の規則

- 校則違反、職員への不適切な行為、学校の評判を損なう行為（虚偽情報の流布、学生の抗議行動の扇動、他人の財産の損壊など）は、退学処分の対象となり、返金なしで即時処分されます。
- 暴力、喧嘩、ギャンブル、賭け事、禁止物質の使用、不適切な行為（性的行為を含む）は厳禁であり、違反した場合は退学となる可能性があります。
- 

- ✓ すべての学生は本規則を十分に理解し、遵守しなければなりません。違反した場合、相応の処分が下される可能性があります。